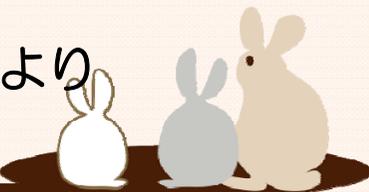


# おやこ大学だより

2015年度 6号(2015. 9. 1) Vol.52



## センターの活動紹介

夏の気配が消えてしまい、少し猛暑だったころが懐かしい気がしています。あわてて秋物をだしたり、タオルケットではなく布団を掛けた…なんて声が聞こえてきます。

このまま秋になってしまうのでしょうか。

センターの8月はとても賑やかでした。小学生向けのイベント、「私たちの町を流れる川『でんう川』を調べよう」というワークショップと、家族と大学をまわる「大学たんけん」を開催しました。ワークショップは大学教授とそのゼミ学生がサポートし、たんけんはボランティア学生の案内で、大学内のみどころを指令書に従って探していくものでした。(その時の様子→[ワークショップ](#) →[大学たんけん](#))

どちらも大学の雰囲気を感じてもらえたのではないのでしょうか。今後もこのように地域に根差した活動を、続けて行きたいと考えています。参加してくださった小学生、保護者のみなさん、ありがとうございました。

## 子育てフェスタに参加します

またこの季節がやってきました。今年もお寿司工作で参加します。昨年までは「握りずし」でしたが、今年は「助六」です。巻物とお稲荷さんで「あっ!」と言わせちゃいます。他にも、ポプリケース、エコたわしなどを予定しています。みなさんお誘いあわせの上、ご来場ください。子育てフェスタの詳細は[こちら](#)



## チャイルドシートのリコールがでています



ご使用のチャイルドシートをご確認ください。詳細は[こちら](#)



## 秋の楽しみ

秋は自然の恵みが豊富な季節です。落ち葉やどんぐり、松ぼっくりなどは、子どもと拾う楽しみや、そのあとも工作に使えて大活躍。ただし、先客(虫ちゃん)がいる場合があります。拾ったまま放置しておいたら、「ギャー」ってことになりかねません。そこで、工作に使用する場合の方法をお伝えしたいと思います。

- よく洗う  
この時点で穴が開いているものは避ける。(確実に虫ちゃんがいる)松ぼっくりは濡らすと閉じる(乾燥させるとまた開く。中にうすい膜につつまれた種があり、それを保護するために閉じてしまう。)
- バケツに木の実や葉っぱをいれる  
そこに熱湯を注ぎます。冷めるまで放置。その後は新聞紙の上に、重ならないように敷き詰め。たまに上下を返すように転がして、1週間ほど乾かす。松ぼっくりはこまめに向きを変えると、形良く仕上がる。乾燥を急いで天日干しをすると割れてしまうことあるので注意! 日当たりのいい室内がベスト。
- どんぐりは、表面に油やあくが付着しているので、軍手をはめて磨く。ピカピカにひかるので、この作業は重要!
- ここまでできたら、アクセサリーや額縁の飾り、小枝に並べて秋の演出を!!



## おやこ大学修了生自主活動報告

今年度1期のみなさんの自主活動報告です  
職場復帰をされるメンバーの方がいるので、集合写真を撮りたい! そんな所から発展し、「寝そうアートに挑戦」。初めに聞いた時は「えーっ! できる?」とハラハラしましたが、先輩修了生さんの助言も取り入れ、工夫を凝らして「海水浴で楽しむ親子たち」が完成。「眠ってなくてもOK」バージョンです。「子育てしながらも自分の持つ力を存分に発揮して欲しい」と自主活動を応援していますが、皆さんの力の大きさは想像をはるかに超えました(^\_^)v これからもいろいろなことに挑戦してくださいね♪



### 獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンターからのお知らせ

#### イベントのお知らせ

2015年9月29日(金)	<a href="#">おやこ大学 2015年2期スタート</a> (9/29、10/13、27、11/17の計4回)
2015年10月9日(金)	10時~11時半 音楽の力で子どもの発達をささえよう (草加藤幼稚園主催、当センター協力)

#### 専門相談のお知らせ

2015年9月11日(金)	13時~16時 長谷川 毅先生(草加市立病院小児科部長)
2015年10月7日(水)	14時半~16時半 大谷 良子先生(獨協医大越谷病院子どものこころ診療センター)
2015年10月23日(金)	10時~13時 名尾 典子先生(文教大学、臨床心理士)

お問い合わせ・投稿はこちらまで

獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンター

〒340-0041 埼玉県草加市松原1-1-10 TEL.048-946-1781 FAX.048-946-1782

E-Mail: kodomolc@dokkyo.ac.jp